

議会だより

平成26年
第4回定例会



<第53回松茂町少年駅伝大会>

目次

- 議決の結果及び内容..... 2ページ
- 町政に対する一般質問..... 4ページ
- 常任委員会委員長レポート..... 5ページ
- 全員協議会報告..... 11ページ
- 編集後記..... 12ページ

発行／徳島県松茂町議会
編集／松茂町議会広報特別委員会
〒771-0295 徳島県板野郡松茂町広島字東裏30
TEL 088-699-8720 FAX 088-699-6010

平成 26 年第 4 回定例会

議決の結果及び内容（詳しくは町HPの会議録をご覧ください。図書館でも閲覧可能です。）

議案番号	件名及び内容	議決年月日	議決の結果
議案第 55 号	<p>中喜来排水機場ポンプ整備工事請負契約締結について</p> <p>◆契約金額：194,724,000 円 契約の相手方：株式会社荏原製作所 四国支店</p>	26 年 12 月 3 日	原案可決
議案第 56 号	<p>松茂町国民健康保険条例の一部を改正する条例</p> <p>◆平成 27 年 1 月 1 日から、産科医療補償制度の見直しと併せて出産育児一時金の金額を、390,000 円から 404,000 円に改める。</p>	26 年 12 月 19 日	原案可決
議案第 57 号	<p>平成 26 年度松茂町一般会計補正予算（第 5 号）</p> <p>◆既定の歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ 11,912,000 円を減額し、総額を 5,488,846,000 円とする。 歳入・歳出とも年度末までの決算見込み等による補正を行い、補正の余剰金を財政調整基金費に増額補正。</p>	26 年 12 月 19 日	原案可決
議案第 58 号	<p>平成 26 年度松茂町国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）</p> <p>◆既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 15,333,000 円を追加し、総額を 1,655,892,000 円とする。 歳入では、退職者医療費交付金及び一般会計繰入金等の増額補正。 歳出では、退職者等分療養給付費及び出産育児一時金等を増額補正。</p>	26 年 12 月 19 日	原案可決
議案第 59 号	<p>平成 26 年度松茂町介護保険特別会計補正予算（第 3 号）</p> <p>◆既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 200,000 円を追加し、総額を 1,016,468,000 円とする。 歳入では、一般会計繰入金の増額補正。 歳出では、認定調査費を増額補正。</p>	26 年 12 月 19 日	原案可決
議案第 60 号	<p>平成 26 年度松茂町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）</p> <p>◆既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 4,000 円を追加し、総額を 154,171,000 円とする。 歳入歳出とも年度末までの見込みによる増額補正。</p>	26 年 12 月 19 日	原案可決
議案第 61 号	<p>平成 26 年度松茂町長原渡船運行特別会計補正予算（第 2 号）</p> <p>◆既定の歳入歳出予算の総額に変更はなく、長原渡船管理費の備品購入費で 20,000 円増額補正、財源として予備費を充当。</p>	26 年 12 月 19 日	原案可決
議案第 62 号	<p>平成 26 年度松茂町公共下水道特別会計補正予算（第 3 号）</p> <p>◆既定の歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ 30,907,000 円を減額し、総額を 559,676,000 円とする。 歳入では、歳出の減額に伴う減額補正。 歳出では、工事費等年度末までの見込みによる減額補正。</p>	26 年 12 月 19 日	原案可決
議案第 63 号	<p>平成 26 年度松茂町水道特別会計補正予算（第 2 号）</p> <p>◆既定の収益的支出で営業費用内で予算を組み替え、資本的支出で建設改良費に 912,000 円を追加し、資本的支出の総額を 514,270,000 円とする。</p>	26 年 12 月 19 日	原案可決

議案番号	件名及び内容	議決年月日	議決の結果
請願第 1 号	公共施設等への LP ガス設備の導入に関する請願 ◆ 請願者名 一般社団法人 徳島県エルピーガス協会 板野地区会	26 年 12 月 19 日	原案採択
	委員会の閉会中の継続調査について ◆ 総務常任委員会、産業建設常任委員会、教育民生常任委員会、議会運営委員会、広報特別委員会及び地震・津波対策特別委員会 は継続調査を行う。	26 年 12 月 19 日	原案可決

追加議案

発議第 3 号	公共施設等への LP ガス設備の導入を求める意見書 ◆ 松茂町に対し、大規模災害に備え公共施設の機能強化を推進する中で、ガス発電機などの LP ガス設備の導入について検討を求める。	26 年 12 月 19 日	原案可決
---------	--	----------------	------

平成 26 年第 2 回臨時会

議決の結果及び内容（詳しくは町 HP の会議録をご覧ください。図書館でも閲覧可能です。）

議案番号	件名及び内容	議決年月日	議決の結果
議案第 48 号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ◆ 人事院及び徳島県人事委員会の勧告に準じて条例を改正する。	26 年 11 月 26 日	原案可決
議案第 49 号	平成 26 年度松茂町一般会計補正予算（第 4 号） ◆ 既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 5,737,000 円を追加し、総額を 5,500,758,000 円とする。 職員の給与改定及び人事異動に伴う人件費と第 47 回衆議院議員総選挙及び第 23 回最高裁判所裁判官国民審査に必要な予算を補正。	26 年 11 月 26 日	原案可決
議案第 50 号	平成 26 年度松茂町国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号） ◆ 既定の歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ 500,000 円を減額し、総額を 1,640,559,000 円とする。 職員の給与改定及び人事異動に伴う人件費の補正。	26 年 11 月 26 日	原案可決
議案第 51 号	平成 26 年度松茂町介護保険特別会計補正予算（第 2 号） ◆ 既定の歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ 400,000 円を減額し、総額を 1,016,268,000 円とする。 職員の給与改定及び人事異動に伴う人件費の補正。	26 年 11 月 26 日	原案可決
議案第 52 号	平成 26 年度松茂町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号） ◆ 既定の歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ 3,200,000 円を減額し、総額を 154,167,000 円とする。 職員の給与改定及び人事異動に伴う人件費の補正。	26 年 11 月 26 日	原案可決
議案第 53 号	平成 26 年度松茂町公共下水道特別会計補正予算（第 2 号） ◆ 既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 50,000 円を追加し、総額を 590,583,000 円とする。 職員の給与改定及び人事異動に伴う人件費の補正。	26 年 11 月 26 日	原案可決
議案第 54 号	平成 26 年度松茂町水道特別会計補正予算（第 1 号） ◆ 既定の収益的支出で営業費用と予備費で予算を組み替え、資本的支出で建設改良費に 150,000 円を追加し、資本的支出の総額を 513,358,000 円とする。 職員の給与改定及び人事異動に伴う人件費の補正。	26 年 11 月 26 日	原案可決

ここが聞きたい!

町政に対する一般質問

本年最後の定例会が十二月三日から十九日にかけて開催されました。二日目に当たる十二月八日には一般質問が行われました。

今回は、年末年始を迎え、機会の多くなる飲酒に関する問題が取り上げられました。皆様も適切な飲酒に努めるとともに、この時期だからこそ、アルコール依存症の問題に関心をお持ちいただければと思います。また少子化対策に関しては、切実な問題である不妊治療の問題を取り上げ、町側から前向きな回答をいただけたと思います。

■一般質問議員一覧

立井 武雄 議員

立井武雄 議員



1 依存症の支援について

Q 数ある依存症の中でも、特に弊害が考えられ、

対策が必要と感じられるアルコール依存症について、以下、質問したい。

WHOの推計方法に従えば、日本では約六千万人の飲酒者がいて、そのうち約二百三十万人がアルコール依存患者となる。その比率を松茂町の人口に当てはめると、町には約六千九百人の飲酒

者、そのうち約二百六十名のアルコール依存患者がいることになる。患者及びその家族は、もちろん断酒をしたい、させたいと強く思っている方も多いが、なかなか本人の意思だけで断酒を継続するのが難しいのが実態だ。中には、患者本人だけへの影響ではなく、その家族を巻き込み、時には親から子へ飲酒問題が伝播するなど、機能不全家庭を形成するケースも見受けられる。

そこで、アルコール依存症から脱け出すためには、本人の意思だけではなく、周囲の理解と協力が強く必要とされる。十一月十日から十六日はアルコール関連問題啓発週間だったが、これを契機に飲酒をやめたいと思っている人、やめてほしいと思っっている家族の願いをかなえるために

も、行政が乗り出すべきだと思うが、町は、アルコール依存患者に対して、どのような支援を行っているのか。

ちなみに断酒の三本柱として、通院、抗酒剤、自助グループ（断酒会）への参加がよく挙げられる。町としても、保健所等の相談窓口で病院や断酒会の紹介に努めるなど、アルコール依存患者が立ち直るまで支援できる体制を整えていただきたい。



A 議員ご指摘のとおり、一度、アルコール依存

症に陥ったら、患者本人の意思だけでアルコールを断つのはほとんど不可能で、周囲の理解・協力に加え、行政も、この問題に取り組まなければいけないと町も認識しているところ です。

町では保健相談センターに

において保健師による健康相談の一環としてアルコール依存症に対する相談に随時対応しています。また予防啓発としては広報まつしげ等で、飲酒習慣の見直しの呼びかけ等を行ってきました。今後は、さらに予防啓発に取り組むとともに、どこに行けば、相談者のニーズに応じた相談ができるかなどの情報を容易に入手できるように、ホームページ等を活用して相談支援体制の充実に努めます。

2 少子化対策について

Q 少子化対策の一環として、不妊治療への助成について質問したい。

出生率が長期低下傾向を示す中、晩婚化の傾向がこ

れに拍車をかけている。そのため、二〇二五年に出生率一・八という国が掲げる目標の達成も難しい状況にある。

しかし一方、子を望んでいるが、なかなか授かれず、不妊治療を受けている夫婦もいる。ただ、不妊治療には五十万円から百万円という高額な治療費が必要とされるため、最初から、あるいは途中で、あきらめる夫婦も多いのが実態と聞く。このような夫婦のためにも、不妊治療の助成制度の充実が望まれている。

実際、県では不妊治療助成制度、通称、こうのとり応援事業が実施されているが、平成二十六年年度から、助成対象となる治療の通算回数が十回から六回に減っている。ここは町として、

この県の事業にプラスアルファした助成制度を検討してみてはどうか。

A

議員ご指摘のとおり、県のこうのとり応援事業の対象となる治療通算回数が減少しました。町では平成二十七年度からの実施を目標に、県の右事業の助成決定を受けている方向けに、プラスアルファした町独自の不妊治療助成制度を現在、調査・検討している段階です。



常任委員会 委員長レポート

第四回定例会における委員長報告は次のとおりです。(各会計の補正予算総額等は、議決の結果及び内容をご覧ください。)

総務常任委員会

委員長 原田 幹夫

付託された議案一件は、原案のとおり可決いたしました。

この審議の中での主なものを報告いたします。

平成二十六年年度松茂町 一般会計補正予算(第五号)(所管分)

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ一千百九十一万二千円を減額し、補

正後の総額を歳入歳出それぞれ五十四億八千八百八十四万六千円とするものです。

歳入において、地方特例交付金で三百七十万円の増額補正は確定によるものです。地方交付税で三千四百二十万八千円の増額補正は、普通交付税の財源留保分です。総務費

国庫補助金で九百九十四万七千円の増額補正は、社会保障・税番号制度システム整備費補助金の確定によるものです。

総務費県補助金で二万五千円の減額補正は、生活交通変革促進費補助金の確定によるものです。総務費県委託金で三万円の増額補正は、統計調査委託金の完了見込みによるものです。繰越金で三百四万七千円の増額補正は、前年度繰越金の財源留保分です。

歳出において、議会費で三百八万一千円の減額補正は、

決算見込みによるものです。諸費で五十四万二千円の減額補正は、確定により徳島バス

の生活バス運行維持費等補助金を減額補正するものです。

電子計算費で六百八十五万八千円の減額補正は、備品購入費で七百八十三万九千円の減額補正と負担金補助及び交付金で九十八万一千円を増額補正するものです。これは社会保障・税番号制度の導入について、当初は各市町村において中間サーバーを設置する計画をしておりましたが、その後、中間サーバーは国において整備するとの方針変更があったためです。

財政調整基金費で九千三百十五万円の増額補正は、この度の補正による剰余金を基金に積み立てるものです。

国際交流まちづくり事業費で、五十万円の減額補正は決

算見込みによるものです。

統計調査費で三万円の増額補正は、本年度の統計調査経費の確定によるものです。

○主な質疑事項

Q 社会保障・税番号制度の導入に必要な中間サーバーは国において整備するとの方針変更があったと説明を受けましたが、中間サーバーの負担金はどこに支払うのですか。

A 国から委託された地方公共団体情報システム機構が中間サーバーを設置いたしますので、その団体に負担金を支払います。また、この度の負担金の財源については、全額国庫補助金が交付されます。



産業建設常任委員長

委員長 一森 敬司

付託されました議案四件は、原案のとおり可決いたしました。

この審議の中での主なものを報告いたします。

平成二十六年松茂町
一般会計補正予算(第五号)(所管分)

歳入において、農林水産業費県補助金で四百七十万円の減額補正は、農地情報公開システム整備事業補助金で五百万円の減額補正と農地台帳システム整備事業補助金で三十万円の増額補正をするものです。

歳出において、農業委員会費で二百三十二万円の減額補正は、地図情報システム整備

事業については、当初は各市町村が整備する予定でありましたが、その後、国の方針が変更となり、全国農業会議所がシステムを構築することとなりました。市町村はデータ提供のみ行う方式に変更となったため事業の実施が中止になったことによる委託料で五百万円と備品購入費で五十万円の減額補正をするものです。

また農家台帳改正対応委託料で三百十八万円の増額補正は、平成二十六年四月に改正農地法が施行され、農家台帳システムの改修が必要となったことによるものです。

農地費で百六十六万四千円の増額補正は、台風十八号により中喜来排水機場が被害を受けましたので、その修繕料を追加するものです。豊久排水機場管理費で百十九万円の

減額補正は、光熱水費で九十五万八千円を、PCB廃棄委託料で三十一万二千円をそれぞれ増額補正し、豊久排水機場設備整備工事で不用見込額の二百四十六万円を減額補正するものです。

土木事業費で三百万円の増額補正は、豊中地区農業用排水路の側壁が壊れ農地に被害の恐れがあるので、その復旧工事を行うものです。

道路橋梁維持費で百五十万円の増額補正は、点々補修等の道路の補修費用とするものです。高速道路対策費で五百七十万円の減額補正は、スマートインターチェンジ関係の不用見込額を減額補正するものです。公共下水道特別会計繰出金で三千十二万七千円の減額補正は、財源調整のため減額補正するものです。

○ 主な質疑事項

Q 豊久排水機場管理費のPCB廃棄委託料とはどのようなことですか。

A 施設で以前使用していた変圧器の部品にはPCBが含まれており、これまでは施設内で保管していましたが、この度愛媛県にPCBを廃棄処分する工場ができたので、その費用を補正するものです。

Q 農家台帳改正対応委託料を補正していますが、農家台帳にはどのような情報が入っているのですか。

A 農家の個人情報である住所や耕作面積、納税猶予対象の農地かどうかなど、農地に関する情報と営農に関する情報が含まれています。

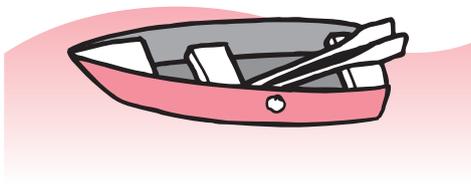
町内の排水機場は建設から年数が経過しており修繕等

次計画を立て経費節減についても考えてください。という意見がありました。

平成二十六年松茂町長
原渡船運行特別会計補正
予算(第二号)

既定の歳入歳出予算の総額に変更はなく、長原渡船管理費の備品購入費で二万円を増額補正し、財源として予備費を充てるものです。

質疑はなく、原案のとおり可決されました。



平成二十六年年度松茂町公 共下水道特別会計補正予 算(第三号)

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ三千九十万七千円を減額し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ五億五千九百六十七万六千円とするものです。

地方債の補正は、本年度の事業費の見込みにより公共下水道事業債の借入限度額を一億二千五百三十万円とするものです。

歳入において、下水道費国库補助金で五百七十万円の減額補正は、国の交付金の予算シーリングによるものです。一般会計繰入金で三千二十七万円の減額補正は、歳入の見込みによるものです。雑入で三百九十万三千円の増額補正は、平成二十五年度消費税の額の確定による還付金で

す。負担金で二百二十一万七千円の増額補正は、受益者負担金の一括納付者の増に伴うものです。下水道事業債で百二十万円の減額補正は、平成二十六年事業実績の見込みによるものです。

歳出において、施設管理費で需用費の光熱水費を三十万円増額補正し委託料で同額を減額補正するもので、これは予算を組み替えるものです。公共下水道建設費で三千二万八千円の減額補正及び公共下水道管理費で八十七万九千円の減額補正は決算見込みによるものです。

なお、十一月末現在の接続状況については、公共下水道で約五十四・二%、農業集落排水事業で、約七十二・二%の接続率です。

○主な質疑事項

Q 雑入の消費税還付金とは、どういった理由から還付されるのですか。

A 公共下水道事業は現在整備計画中であり、歳入の使用料収入の消費税額より歳出の事業費の消費税額の方が多くなっているため、その差額について税務署より還付を受けています。

平成二十六年年度松茂町水 道特別会計補正予算(第 二号)

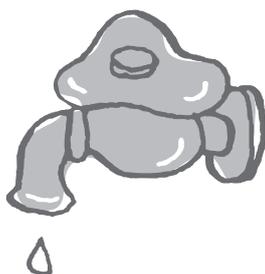
収益的支出の下水道事業費用で営業費用のうち原水及び浄水費として排水汚泥運搬委託料で三十八万円、PCB処分委託料で七万七千円をそれぞれ増額補正し、財源補填のため減価償却費で同額を減額補正するものです。資本的支出の建設改良費で九十一万二千円の増額補正については、加

賀須野橋架替工事で配水管施設延長の増加によるものです。

○主な質疑事項

Q 汚泥の数量及び処分方法はどのようになっていますか。

A 汚泥の数量は平成二十六年見込みとして百四十四・五トン、処分方法は汚泥を乾燥させたうえで徳島県の環境整備公社へ搬入し廃棄しています。



教育民生常任委員長

委員長 佐藤 富男

付託された議案五件は、原案のとおり可決いたしました。

この審議の中での主なものを報告いたします。

松茂町国民健康保険条例の一部を改正する条例

厚生労働省において、健康保険法施行令及び国民健康保険条例参考例の一部が改正されたことに伴い、平成二十七年一月一日から産科医療補償制度の見直しと併せて出産育児一時金の金額を三十九万円から四十四万四千円に改めるものです。

○主な質疑事項

Q 出産育児一時金の金額を

三十九万円から四十四万四千円に改正するのはどうしてですか。

A 国により産科医療補償制度の金額が見直され、その減額分を出産育児一時金に加算するためです。



平成二十六年松茂町一般会計補正予算(第五号)(所管分)

歳入において、民生費負担金で九十六万八千円の減額補

正は、保育料について、年度末までの見込みによるものです。民生費国庫負担金で二十一万一千円の減額補正及び県支出金の民生費県負担金で七百九十一万五千円の減額補正、並びに民生費国庫補助金で二千九百八十一万七千円の減額補正は、年度末までの見込み等によるものです。県支出金の教育費県補助金で百万円の減額補正は、県から食育推進事業のモデル地域として不採択によるものです。諸収入の過年度収入で百七十九万二千円の増額補正は、障害者自立支援給付費等の平成二十五年度国庫負担金の確定による精算交付分です。

歳出において、障害者福祉費で一千八百六十五万六千円の減額補正は、障害者自立支援給付費等の年度末までの見込みによる減額補正と平成

二十五年度確定による国庫支出金返納金を増額補正するものです。臨時福祉給付金等給付事業費で、二千九百八十一万七千円の減額補正は、年度末までの見込みによるものです。なお、現時点の臨時福祉給付金の交付決定者数は二千六百八十人、子育て世帯臨時特例給付金の交付決定者数は一千九百八十人です。児童福祉総務費で二百二十九万三千円の減額補正は、私立保育園負担金と児童手当の年度末までの見込みによる減額補正と平成二十五年度確定による国庫支出金返納金を増額補正するものです。

老人福祉費で九十六万三千円の減額補正は、敬老福祉手当の決算見込みによるものです。老人保健費で八百一十三万三千円の増額補正は、平成二十五年度の徳島県後期高齢者

医療広域連合負担金の確定によるものです。母子保健費で三十万円の増額補正は、未熟児養育医療費の増加見込みによるものです。教育委員会費で百八十八万一千円の増額補正は、教育委員会が所管する施設において保管しているPCBを含む機器を廃棄処分するものです。幼稚園管理費で二十六万四千円の増額補正は、新年度の入園準備をするものです。学校給食費で百万円の減額補正は、県から食育推進事業のモデル地域として不採択となったことです。

繰出金で、国民健康保険特別会計に百七十三万円と介護保険特別会計に二十万円をそれぞれ増額補正するものです。

○主な質疑事項

Q 臨時福祉給付金はいくら

支給されますか、又なぜ申請しない方がいるのでしょうか。

A 低所得者の方には一人一万円が支給され、かつ老齢基礎年金を受給されている方には五千円が加算されます。また、子育て世帯には該当する子ども一人につき一万円が支給されます。該当者で申請されない理由は分かりませんが、未申請者には受付期間を延長して対応しています。



平成二十六年松茂町国民健康保険特別会計補正予算(第四号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ一千五百三十三万三千円を追加し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ十六億五千五百八十九万二千円とするものです。

歳入において、療養給付費交付金で一千二百七十五万三千円の増額補正は、退職者等医療費の支出が増加見込みによるもので、社会保険診療報酬支払基金からの交付金です。一般会計繰入金で百七十三万円及び繰越金で八十五万円の増額補正は、歳出の増額補正分の財源として充てるものです。

歳出において、一般管理費で三十三万円の増額補正は、法改正に対応するため国保データベースシステムを改修

するものです。退職者等療養給付費で一千二百七十五万三千円、出産育児一時金で二十万、還付加算金で十五万円の増額補正は、年度未までの見込みによるものです。

質疑はなく、原案のとおり可決されました。

平成二十六年松茂町介護保険特別会計補正予算(第三号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二十万円を追加し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ十億一千六百四十六万八千円とするものです。

歳入において、一般会計繰入金で二十万円の増額補正は、歳出の増額補正分の財源として、繰入れるものです。

歳出において、認定調査費で二十万円の増額補正は、臨



時職員として保健師を雇用したことによるものです。

質疑はなく、原案のとおり可決されました。

平成二十六年松茂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第三号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ四千百円を追加し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ一億五千四百七十一千円とするものです。

歳入において、還付加算金で四千百円の増額補正は、徳島

県後期高齢者広域連合からの収入です。

歳出において、還付加算金で同額の増額補正は、年度末までの見込みによるものです。

質疑はなく、原案のとおり可決されました。

第二回臨時会

十一月二十六日、第二回臨時会を開催し議案七件を審議し原案のとおり可決いたしました。

(詳細は、議決結果及び内容をご覧ください。)

全員協議会報告

十二月三日、全員協議会を開催し、町づくりに関わる重要事項について協議いたしましたので主な内容を報告します。

【協議内容】

松茂町流域関連公共下水道事業変更計画について

本町の公共下水道事業は、第一期事業認可区域で整備が完了しており、現在は、平成二十七年年度を目標年次とした事業認可を取得し、第二期事業計画区域として面整備事業を推進しています。

そこで、第三期計画として整備を促進する区域を定め、本年度中に都市計画決定の承認を受け、来年度、早々に事業認可を取得し、平成二十八年度から第二期計画区域において未整備となつている区域と並行して面整備を進める考えです。

公共下水道事業は、財政、執行能力の点で五年から七年

の期間を設定し、整備可能な区域について事業の計画を決め、認可を受け、実施していかなければならないこととなつております。

第三期事業計画区域は、滑走路南側の松茂小学校周辺の住吉地区と松茂中学校西側の笹木野地区を合わせた十・一ヘクタール、国道二十八号線東側の満穂開拓・八北開拓地区、三十三・三ヘクタール、町道松茂三号線北側の福有地区、十・〇ヘクタール、旧空港ターミナル跡地の十四・六ヘクタールの合計六十八・〇ヘクタールが計画面積となります。

なお、財政の許容範囲や浄化槽設置補助の対象区域から除外されることを勘案し、第三期事業計画の期間を七年間としていることなど担当課から説明を受けました。

一般廃棄物中間処理施設
整備に係る基本計画について



平成二十四年七月に七市町
村（徳島市、小松島市、勝浦町、
佐那河内村、石井町、松茂町、
北島町）で徳島東部地域環境
施設整備推進協議会を設置し
て、ごみ焼却施設及びリサイ
クルセンターの建設について
検討を行っていました。

この度、基本計画（案）が
出来上がったので担当課より
説明を受けました。

建設候補地の位置について
は、場所は佐那河内村下字東

地で、建設用地は約八ヘクター
ルの面積を計画しています。
徳島外環状道路が完成すれば、
国道四百三十八号線を経由し
てのアクセスが便利になりま
す。本町からの距離は、環境
センターから建設候補地まで、
約二十三・六キロメートルと
なっており、収集地点からご
み処理施設までの距離が約二
十キロメートル以上になると
中継施設を設置した方が経済
的であるという結果が示され
ているということ、本町は
現在の環境センターに中継施
設を設置する方向で、今後、
検討を進めます。

また、ごみの収集回数は現
在と同じとすることや一般町
民の環境センターへのごみの
持ち込みは、現在と同様に持
ち込み可能とすることを基本
として、今後の計画を進めま
すという説明を受けました。

選挙運動用自動車
(街宣車)の使用自粛について



平成 27 年 4 月執行予定の松茂町議会議員
一般選挙において、現職議員は申し合わせに
より、選挙期間中の選挙運動用自動車(街宣車)
の使用を自粛することに決定しました。

編集後記

表紙の写真は、去る二月七日
(土) 松茂町中央公園で行われた
「第五十三回松茂町少年駅伝大
会」の様子です。

大会当日は、各地区から選ば
れた小学五・六年生から中学一・
二年生までの児童生徒が力走し、
大勢のギャラリィから声援が寄
せられていました。

寒さに負けず力強く駆ける子
ども達の姿はとても頼もしく、
この子達の未来が少しでも輝い
たものであるよう私たち大人は
見守っていかねばと感じま
した。

さて、この二年間、皆様に御
協力いただきながら「まつしげ
町議会だより」を編集してまい
りましたが、現委員による発刊
は今回が最後となります。新体
制となっても引き続き、町議会
の運営や活動内容について町民
の皆様にはわかりやすくお伝えで
きるよう取り組んでまいります
ので、今後ともよろしく願ひ
いたします。

◆ 議会広報特別委員会

- 委員長 池添 英明
- 副委員長 森谷 靖
- 委員 春藤 康雄
- 委員 一森 敬司
- 委員 立井 武雄